

街角から

浦和北九条の会 秋の文化と学習のつどい

とき 11月13日(金)~15日(日) 3日間  
ところ パレット(北浦和東口 北宿通り)

- 13日(金) 17:00~19:15  
映画を観賞する会「日本と原発」  
参加費 500円
- 14日(土) そば打ちを楽しむ会  
10:30~14:00  
(場所はコープ領家店2F)  
指導する人:針谷努さん 参加費500円  
うたごえ 14:30~16:30
- 15日(日) 子どもの広場 10:00~12:00  
お世話をする人:渡辺英雄さん  
柳沢遊さんを囲んで~戦争法廃止を目指して  
14:00~16:00  
『安保法案反対運動の底流』  
2006年~2013年の新しい社会運動を考える  
地域の方々の作品展示  
13日(金) 10:00~16:30  
14日(土) 10:00~13:30  
新鮮野菜の販売/開催日の午前中 10:00~12:00

\*耳より情報\*

- 11月の駅頭宣伝
- 13日(金) 北浦和駅東口 7:00~8:00
  - 18日(水) 浦和駅西口 7:00~8:00
  - 19日(木) 浦和駅東口 16:30~17:30
  - 20日(金) 北浦和駅東口 7:00~8:00
  - 27日(金) 北浦和駅東口 7:00~8:00
- 「戦争する国」づくりに反対する浦和区の会宣伝行動

名張毒ぶどう酒事件で死刑が確定していた奥山勝死刑囚は、10月4日に89歳で亡くなった。この事件は1961年3月、三重県名張市で農薬が混入したぶどう酒を飲んだ5人が死亡し、12人が中毒症状になった事件である。津地裁は無罪、2審・名古屋高裁は逆転の死刑判決、72年最高裁が上告棄却して死刑が確定した。翌年から無実を訴え、第4次までの再審請求までは本人の独力のみ。第5次から弁護団が結成され支援してきた。ここまで無実を46年間も訴え続けてこられたのは家族の支えである。この名張事件は再審請求を第9次まで申し立てたものの、再審の道は固く閉ざされ、死刑囚は獄死してしまった。何だか帝銀事件に類似しており、形を変えた処刑ではないか。これが真犯人だとした決め手は数々の矛盾があると指摘され、証拠がねつ造された、いわゆる冤罪と疑われても当然と言えよう。それに被告人に対し、『疑わしきは罰せず』を忘れていた。今後は、冤罪を無くするには取り調べにおける可視化、裁判員裁判の拡充、DNA鑑定等が課題である。尚、この事件は仲代達矢主演、樹木希林が母親役で、『約束』で映画化され、2年前に埼玉会館で上映され、観た。「無実の人を死刑にするな!」のとおり、共感した。この死刑制度は刑執行に怯える毎日、この恐怖が46年も続いたことは何と残酷なことだ。制度の廃止を望むものである。(幹)



(瀬ヶ崎・阿部節子)



うらわ宿文芸

川柳

「有識者会議とは」  
馴れ合った有「害」者会議です  
安倍首相との  
(岸町・佐久間純)

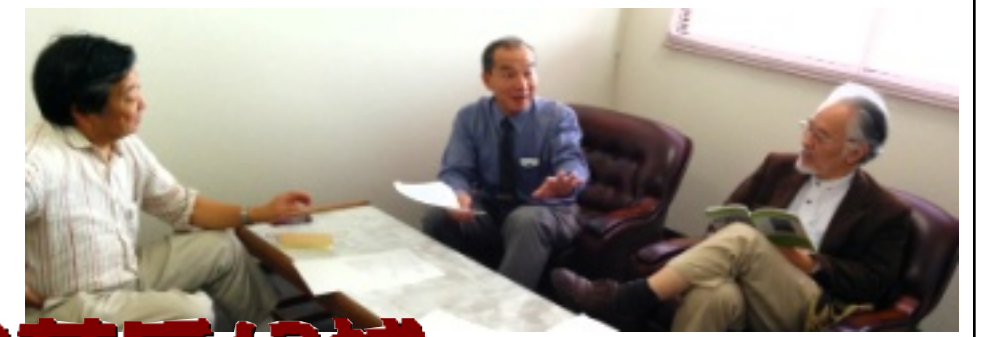
「つむぐだいい」  
平和賞 返しなさいよ オバマさん  
戦争法 廃止するまで 忘れない  
ママ怒り 若者怒り 世直しだ  
ママ怒り 若者怒り 世直しだ  
(岸町・だん吉)

編集後記

日本共産党 うらわ宿

日本共産党浦和区後援会ニュース  
2015年11月号 53  
浦和区北浦和3-14-16  
TEL/FAX 048-833-4515  
\*\*\*\*\* (部内資料) \*\*\*\*\*

参院選埼玉県 選挙区候補 伊藤岳さんに聞く



浦和区で 伊藤岳候補を 3位以内に押し上げ 勝利につなげよう!

編集部では、10月20日共産党県本部を訪ね来夏参院選で埼玉県選挙区から立候補する伊藤岳さんに選挙に臨む意気込みと抱負を語っていただきました。誠実で熱い心をもった伊藤さんの人柄がよく表れたインタビューでした。こういう方をこそ真に国会に送り出したとあらためて思いました。

参院での強行採決は忘れ得ぬ原点!!

Q. まず9月19日の強行採決についての感想をお聞かせ下さい。

9月17日の委員会、19日の本会議の採決は私の忘れ得ぬ原点になりました。いつから参院はプロレスの会場になってしまったのか。プロレスラーを議員にしたのはこの為だったのかと疑います。参院はあらゆる角度から質の高い視点で審議するというでなければなりません。当選させていたならば、私は戦争法廃止勢力の一人として真っ先にこの戦争法の廃棄に取り組みます。

現職自衛隊員が共産党に期待!!

Q. 全県をキャラバンで回っての手ごたえはいかがですか?

やはりここ1年の集団的自衛権や戦争法反対運動の中で手ごたえが大きく変わってきたと感じています。浦和と全県との違いというのは殆どありません。ただ浦和では大変嬉しい事例もおきています。ある日スタンディング浦和の方が、私が浦和駅で駅頭宣伝活動をやっていると「市民の皆さん、ただいま私たちの伊藤岳が来ました・・・」と言ってくれたのです。驚きましたね。我らの代表と言ってくれたことに連帯感を感じています。

Q. 国民連合政府の提唱や野党の選挙協力の反応はいかがですか?

いろいろな団体や支援者の方と話していますが、先日ツイッターの反応にこういうのがありました。長らく民主党支持で共産党をはずしてきたが、今回の提案で共産党への警戒心が一気に消えた。今までは、共産党はいろいろ話は聞いてくれるが最後は独善的になる、しかし今回は違うようだ、というものです。

にしか頼めません」と悲痛な叫びです。東松山だけでなく最近あちこちで自衛隊の方、その家族の方に声をかけられるケースが増えました。自衛隊では来年3月19日、戦争法が発効するまでに遺書を書かせられると言われていました。本当にこの流れを廃止させないといけません。

国民連合政府の提唱は多くの国民の声に応えたもの!!

Q. 国民連合政府の提唱や野党の選挙協力の反応はいかがですか?

いろいろな団体や支援者の方と話していますが、先日ツイッターの反応にこういうのがありました。長らく民主党支持で共産党をはずしてきたが、今回の提案で共産党への警戒心が一気に消えた。今までは、共産党はいろいろ話は聞いてくれるが最後は独善的になる、しかし今回は違うようだ、というものです。

(2面につづく)

( 1面より )

市民レベルでは、運動はすでに先鋭化しています。特に浦和区では、ある団体を中心に現職自公議員の落選運動を起こしています。また私は、ツイッター、ブログ、facebookをやっていますが、嬉しい事に私や共産党を応援してくれる勝手連がいくつかできました。みなネットで繋がっているのです。会の目的は、自公を落とすことと、選挙協力をしよう働きかけることです。しかしたとえ選挙協力ができなくとも、民主と共産を当選させて、自公を落とすと言っています。民主党に共産党と合同で演説会を企画したいとも言っているのです。

**(一同)それはすばらしい話ですね、是非実現したいですね。**

### オール埼玉のモデルになるような活動を期待します！！

#### Q. 浦和区後援会に期待することを何でもお話し下さい。

私はこれまでずっと浦和の多くの先輩に育てられてきましたが、浦和区で思うことがあります。それは、浦和区で現れる傾向や現象は、全国でも同じように現れるということです。かつて民主党ブームがおきた時、浦和は勿論埼玉全県で民主党が圧勝し、全国で同じような現象が生まれました。また前回、前前回の衆院選挙では浦和で逆に自民が勝って、全国にも同じことがおきました。ですから今回、浦和で私が3位以内と優位に立てば埼玉県で勝利し、全国的にも連合政府の勢力が優位になると思っています。そうした運動を、是非後援会の皆さんにもお力添えをお願いできたらと思います。

浦和は、そうした下地がすでにあります。ママの会やスタンディング浦和、反原発運動など市民運

動が盛んです。私はそういう方にもそっと寄りそっていきたくと思っています。皆さんもそうした方々とも一緒に活動できるようにならないでしょうか。もうひとつ、先程町内会長の話が出ましたが保守層にも入っていけないかということです。先日、この間の運動総括でこういう意見がありました。この間の運動の弱点をあげるとすれば、いわゆる左の人達はだいたい繋がってきたが、保守層にも戦争反対と言う人がいるのに、そこまで手をつなぐには至ってないことだ、というのです。自治会長、自民党支持の人、そこまで入っていただければいいですね。いまもっとも発言している小林節先生の原点はもともと改憲論者ですが、安倍政権の立憲主義への冒険に対する怒りだと思ふのです。そういう方は保守層にも多いはずです。



### 原点は祖母の教え「戦争は絶対ダメ。アカにはなるな」だった！！

#### Q. 最後に伊藤岳さんが政治家をめざした原点をお聞かせ下さい。

生まれた所は大分で特攻の町でした。私はおばあちゃん子で、「戦争だけは絶対ダメだ」と「アカにはなるな」の二つを耳にタコが出来るくらい聞かされました。幼少期からそうですから現在まで、まずは「戦争は絶対ダメ」です。アカがダメというのは、盗みがあるとアカ、人殺しがいたらアカといわれていたからです。しかし、



私が文教大学の学生の時、アカの先輩がいて、「アカって怖いか？ そんなにアカが多かったら日本はとっくに変わっているよ」と言われてとりつかれたものが消えた気がしました。逆に権力からもっとも恐れられているアカを大きくしなくては戦争をなくすことはできないと思ったのです。それが政治家を志すことになった原点ですね。ママの会と懇談したときのことです。30代、40代の若いママさんとの懇談のとき、ある方から「周りの人で、共産党によくないイメージを持っている人が多いのはどうしてですか？」と質問がありました。うちの委員長が、「昔からよくアカといわれてきたから」というのです。また小林多喜二の虐殺の話などをすると、「戦争反対を言っただけで殺されるんですか？」とまた驚いて聞いてくるわけです。アカも知らないし、戦争反対も知らない。こういう時代のなったんだと、私たちも新鮮さをもって研究しないといけないと思います。ともに頑張りましょう。  
**(一同)はい。本日はどうもありがとうございました。また何度かお伺いします。**



### 市議会でも自公の横暴！ルール破りは国会だけではない！

「議会は手続き」と言われるぐらい、何をやるにしても「会議規則」や「申し合わせ」など、一定のルールに従います。

ところが、9月議会での「H26年度決算特別委員会」では、市民活動サポートセンター問題で自民・公明による「申し合わせ」に反するルール破りが行われました。

質疑は大会派順、日程は委員会別に組まれており、これは「申し合わせ」ということで各党派の代表による

理事会が決定したことです。自分の質問に「納得できる答弁が出ない」と言って、質疑の日程や質疑の順番まで強引に変えさせるという自民党の横やりと、公明党までが「自民党の後に質疑したい」というに至ってはこれはもう暴挙です。

私(とりうみ)は、理事として「申し合わせに反する異例なやり方はするべきでない」と主張しましたが、理事の多数意見で押し切りました。



### とりうみ敏行の活動報告

### 市民活動を敵視？ サポステ条例改正に自民・公明が賛成 = 日本共産党市議団・民主改革が反対

9月議会では、現行の指定管理から直営に戻せという「さいたま市市民活動サポートセンター(サポステ)条例の一部改正」が自民党市議団から提出され、自民党、公明党などの賛成で可決されました。

自民党議員によれば、サポステに登録されている団体が政治活動をしなから、登録団体としてサポステの施設を優先的に使用しているのは「公益性・公共性・透明性に欠けている。指定管理では、条例に基づく行政処分

が不十分であり、直営に戻せ！」というものです。当局と自民党議員とのやり取りで、結局、「何が政治活動なのか明確に線引きをすることは困難であり、その判断は司法に頼るしかない。」と、質問者自身が結論しました。

要するに質問者は、「原発再稼働反対」「戦争法反対・9条守れ」等の市民活動が気に入らないだけでだということが明確になっただけでした。

党市議団は、「利用者のアンケート結果や、第3者評価の結果でも高い評価となっており、公益性も公共性も確保されており、市直営で裁量権を強めようとすることは、市民の自由な活動や発言が制約される懸念が払しょくされない。現行の条例で十分対応できる」として条例改正に反対しました。

### 戦争法廃止 2000万人統一署名スタート

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」が提起した「統一署名」がスタートしました。署名は、戦争法である「平和安全保障関連法」をすみやかに廃止することと、立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、いかすことを求めています。

### 私たちはあきらめない！ 戦争法廃止！安倍内閣退陣！国会正門前集會



11月19日(木) 18:30~ 国会正門前

呼びかけ：戦争させない・9条を壊すな！総がかり行動実行委員会



2000万人署名をやりとげ、さらに多くの人々と広がっていくならば、「戦争する国づくり」にストップをかけるとともに、立憲主義をとり戻し、国民の声に応えた新しい政治をおこす力となっていくに違いありません。憲法改悪を許さない国民の多数派をつくりあげていく上で大きな役割を果たすこととなります。また、野党共闘を实らせるうえでも、世論と運動の発展となります。お友達や知り合いの方、多くの方に声をかけ、この「統一署名」運動を成功させましょう。